

■養笠之助(正高) 猿楽師出身で、田中丘隅の女婿となり、その後を継いで幕臣に引立てられ、足柄地方の民生に尽力した。

みのかさのすけ

生類憐令始・1687＝ 松平光長の家来江戸小沢家の長男に生まれる。

宝生座巳野庄之助兼正の養子となり、巳野庄次郎を名乗る。

養家は伊賀忍者服部氏の流れで、徳川家康に仕え、本能寺の変の際、家康を伊賀越えて三河に脱出させた功で、“養笠之助”の名を与えられた。大久保長安の事件に連座して知行を没収されたが、赦されて後、巳野と改名し、大和猿楽の宝生座に入った。

生類憐令頂点1695＝ 8歳：

重秀勘定奉行1696＝ 9歳：

団十郎刺殺・1704＝18歳：

徳川綱吉没・1709＝23歳：

和漢三才図会1713＝27歳：

徳川吉宗將軍1716＝30歳：徳川吉宗が將軍になり、  
隅田川の桜・1717＝31歳：大岡忠相を町奉行に登用して、能力あれば出身を問わない政策を採用。

・・・・・・1722＝36歳： 関東地方御用掛も兼任した町奉行大岡忠相から、  
火の見櫓制・1723＝37歳： \*川方御普請御用を命じられた田中丘隅が、紀州流治水の名手井沢為永のもとで多摩川の治水に関わった際、そのもとで働いて、その能力を評価され、田中丘隅の娘と結婚。

懐徳堂公認・1726＝40歳：義父田中丘隅による酒匂川補修工事に、途中から参加。  
・・・・・・1727＝41歳：完了。両岸地域は大岡支配役人の1人である岩手信猶の担当となる。

梅岩心学始・1729＝43歳： 義父田中丘隅の推薦で、大岡忠相の配下となり、田中丘隅が支配勘定格となつて、武蔵国多摩・埼玉両郡3万石を支配した直後に死去すると、その後任とされ、改名して、養笠之助の名を復活させる。

・・・・・・1730＝44歳：酒匂川西堤の普請とともに、荒地開発吟味役、  
・・・・・・1731＝45歳： 義父田中丘隅による文命堤以来長く安定してきた酒匂川の一部堤防が決壊、紀州流治水の名手で、田中丘隅にも教えた勘定所役人井沢為永が幕命で工事をするようになった際、現場責任者になる。

享保大飢饉・1732＝46歳： \*井沢為永の普請工事が、負担増加に村々の反発で、中止になったため、自ら担当者となって工事を再開。相州堤井御修復御用を拝命し、正式に役人として普請に当たる。この際、手代など雇う金が無いだろうと、大岡は必要経費として金60両の拝借金を老中松平乗邑に申請し、許可されている。前任者岩手が死去すると、同じく大岡配下の役人荻原乗秀の預かりを経て、支配勘定格にあげられ、天領のうち33,500石余りを預つて、ついに、足柄地方支配の中心に立つ。この年発生した大蝗害飢饉に、融通対策ついで、  
・・・・・・1733＝47歳： 続いて、備荒対策についての詳細な布達を出している。

・・・・・・1734＝48歳： 相模国津久井県での支配地が1万620石余増加される。備荒作物として、はと麦の栽培を奨励、足柄郡ではと麦の蒔付量の調査を実施。 猛烈な台風の影響で、義父田中丘隅による文命堤が決壊した際、その敏速な対応ぶりが高く評価され、

昆陽蕃藪考・1735＝49歳： 文命堤の復旧工事も迅速に完了。支配下の村々の名主を集めて、書き上げた「農家貫行」を読み聞かし、  
・・・・・・1736＝50歳： 「農家貫行」を刊行、地方書の古典にもなっているように、農政家としても優れていた。

・・・・・・1737＝51歳： 大岡の尽力で、年始御札のときに初めて將軍吉宗との御目見えを果たし、「農家貫行」を献上。

江戸船出没始 1739＝53歳： \*2年来の大岡の尽力で、ついに、代官となり、廩米160俵を給される。

・・・・・・1740＝54歳：

・・・・・・1741＝55歳： 村方火災後の自力復興に尽力した相模国津久井県の村役人4名を褒賞し、大岡も改めて賞している。

・・・・・・1743＝57歳： 支配地が再び増加され、7万石になる。

徳川吉宗隠居 1745＝59歳： \*大岡忠相が関東地方御用掛を辞任したことに伴い、最後まで大岡の支配下に残っていた川崎平右衛門とともに、勘定奉行支配下へと異動、

菅原伝授十・1746＝60歳： 大岡役人集団は解散となり、酒匂川の普請事業は勘定吟味役の井沢正房の担当となった。

義経千本桜・1747＝61歳： この年、幕府が西岸の村々を小田原藩に戻したように、その後、大決壊は発生しなかった。

・・・・・・1749＝63歳： 勤めぶりが良くないと出仕を止められ小普請となるが、まもなくに許される。

徳川吉宗没・1751＝65歳：

・・・・・・1756＝70歳： 致仕し、

宝暦事件・・1758＝72歳：

大岡忠光没・1760＝74歳：

長い老後を送って、

明和事件・・1767＝81歳：

御蔭参流行・1771＝85歳： 没した。